

CBC テレビ

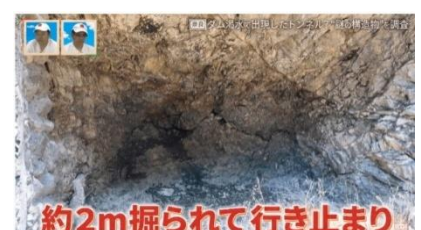
「道との遭遇」ダム湖の渇水で出現した“謎の構造物”を調査 「国道169号の対岸」

令和8年（2026）6月16日（火）23:56～24:44 放送

全国の道に特化した番組「道との遭遇」。道マニアがイチオシの道を紹介。吉野郡川上村には、吉野川が流れ大滝ダムがある。今年は雨不足による渇水が深刻で、普段は水没して見えない旧道や橋が姿を現している。

国道169号の対岸、武光橋（ぶこうばし）近くに奥行き約2mの小さなトンネルがある。穴の上部へ登ってみると、周囲には林業の痕跡が見つかった。「木が等間隔に並び、太さも揃っている。切った木を寝かせておく場所もある」指摘し、周辺に道がないことから。脇の崖を利用して木材を川へ落とし、そこで筏を組んで他地域に運んだのではないかと推測される。林業の作業員たちが使った退避所だった可能性も示された。（写真）

しかし、近くの集落で聞くと、戦前にマンガンの鉱床を探すために試験的に掘られた穴だとなつたえられているという。入口の補強に使われたセメントの流通時期とも一致し、マンガン鉱山の資材置場として使われていた可能性が高いとされる。この地点は沢で区切られており、境界の端に位置することから、マンガン採掘の鉱区を示す目印として利用されていたのではないかとの見方もある。いずれにしても、現時点では用途ははっきりしていない。



写真「吉野山林写真帖」より